



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東名

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

コード番号 9533 URL <http://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安井 香一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 山崎 聡志

TEL 052-872-9341

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	404,183	4.4	14,478	138.1	15,006	130.0	10,480	151.2
26年3月期第3四半期	387,013	6.6	6,081	△50.6	6,525	△44.9	4,172	△45.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 28,306百万円 (37.4%) 26年3月期第3四半期 20,600百万円 (128.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	19.22	—
26年3月期第3四半期	7.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	540,370	268,248	49.6
26年3月期	509,760	245,890	48.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 268,248百万円 26年3月期 245,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
27年3月期	—	4.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	595,000	6.2	26,000	65.1	26,000	52.5	16,500	46.8	30.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	545,966,429 株	26年3月期	545,966,429 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	703,825 株	26年3月期	654,004 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	545,287,887 株	26年3月期3Q	545,430,912 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

平成 27 年 3 月期の個別業績予想 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	520,000	6.1	23,000	75.9	24,000	53.8	15,500	46.4	28.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期(26/4~26/12)のガス販売量は、合計で27億7千万 m^3 、前年同期比0.9%の減少となりました。用途別では、家庭用は前年同期比0.8%増加しました。業務用は、工業用を中心に需要開発を進めた一方で、既存お客さま設備の稼働減に加え、夏場の気温影響による空調需要減少などにより0.5%減少しました。他ガス事業者向け卸供給は8.0%減少しました。LPG販売量は1.4%の増加となりました。

売上高は4,041億8千3百万円となり、前年同期比4.4%増加しました。売上原価は、原材料費の増加により2,948億1千5百万円となり、前年同期比3.3%増加しました。供給販売費及び一般管理費は948億8千9百万円となり、前年同期比0.8%減少しました。この結果、経常利益は150億6百万円となり、原料費調整制度による差損が減少したことから、前年同期比130.0%の増加となりました。四半期純利益は104億8千万円となり、前年同期比151.2%増加しました。

(単位：百万 m^3 、百万円)

	当第3四半期 (26/4~26/12)	前年同四半期 (25/4~25/12)	対前年同四半期比較		(参考) 東邦ガス (単独)	連単倍率 (倍)
			増 減	増減率		
ガス販売量	2,770	2,794	△ 24	△ 0.9%	2,718	—
売上高	404,183	387,013	17,170	4.4%	351,523	1.15
売上原価	294,815	285,308	9,507	3.3%	262,032	—
供給販売費 及び一般管理費	94,889	95,623	△ 734	△ 0.8%	76,702	—
営業利益	14,478	6,081	8,397	138.1%	12,789	1.13
経常利益	15,006	6,525	8,481	130.0%	14,336	1.05
四半期純利益	10,480	4,172	6,308	151.2%	10,250	1.02

(参考1) ガス及びLPG販売量

		単 位	当第3四半期 (26/4~26/12)	前年同四半期 (25/4~25/12)	対前年同四半期比較		東邦ガス (単独)
					増 減	増減率	
ガ ス	四半期末お客さま数	千件	2,378	2,357	21	0.9%	2,354
	家庭用	百万 m^3	436	432	4	0.8%	432
	業務用	〃	2,133	2,144	△ 11	△ 0.5%	2,091
	他ガス事業者向け	〃	201	218	△ 17	△ 8.0%	195
	ガス販売量	〃	2,770	2,794	△ 24	△ 0.9%	2,718
LPG販売量	千 t	299	295	4	1.4%	—	
平均気温	℃	19.3	19.7	△ 0.4	—	—	

(参考2) 原料価格指標

	単 位	当第3四半期 (26/4~26/12)	前年同四半期 (25/4~25/12)	対前年 同四半期比較	摘 要
原油価格	ドル/バレル	102.5	109.4	△6.9	全日本CIF 価格
為替レート	円/ドル	106.7	99.4	7.3	TTMレート

(参考3) 設備投資額等の状況

	単位	当第3四半期 (26/4~26/12)	対前年同 四半期(末)比較	対前期末 比較	東邦ガス (単独)
設備投資額	億円	240	22		195
減価償却費	〃	254	△10		229
有利子負債残高	〃	1,492	△150	△152	1,373

(2) 財政状態に関する説明

総資産は前期末比 306 億 1 千万円の増加となっております。これは、たな卸資産が増加したことなどによるものです。

負債は前期末比 82 億 5 千 1 百万円の増加となっております。これは、支払手形及び買掛金が増加したことなどによるものです。

純資産は、前期末比 223 億 5 千 8 百万円の増加となっております。これは、当期純利益を 104 億 8 千万円計上したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 48.2%から 49.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

	単位	通 期 (26/4~27/3)	対前期比較		(参考) 東邦ガス(単独)
			増 減	増減率	
ガス販売量	百万m ³	3,982	1	0.0%	3,909
売上高	億円	5,950	345	6.2%	5,200
営業利益	〃	260	102	65.1%	230
経常利益	〃	260	89	52.5%	240
当期純利益	〃	165	52	46.8%	155

設備投資額	億円	410	79	23.9%	342
減価償却費	〃	340	△17	△5.0%	310

ガス販売量は前年並みの 39 億 8 千 2 百万m³を見込んでおります。収支は今後の原油価格や為替レートなどの動向に影響されますが、1 月以降の原油価格 70 ドル/バレル、為替レート 120 円/ドルの前提で、売上高は 5,950 億円、前期比 6.2%の増加、経常利益は 260 億円、前期比 52.5%の増加を見込んでおります。

なお、前回見通し以降の原油・為替動向を踏まえ、通期の利益見通しを上方修正しております。

(注) 前回 (10 月 28 日公表) の通期見通し (原油価格 110 ドル/バレル、為替レート 110 円/ドルの前提) は、以下の通り。

・ガス販売量 3,982 百万m³、売上高 5,950 億円、営業利益 230 億円、経常利益 230 億円、当期純利益 150 億円。

同様に個別業績予想についても修正しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ・税金費用の計算 : 税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算しております。
なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の前平均残存勤務期間に近似した年数にもとづく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付見込額の期間帰属方法の変更に係る影響は、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において利益剰余金に加減し、割引率の決定方法の変更に係る影響は、その他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が3,118百万円減少し、利益剰余金が1,010百万円減少、その他の包括利益累計額が3,181百万円増加しています。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	69,473	68,479
供給設備	155,595	149,417
業務設備	27,863	26,102
その他の設備	28,846	28,595
建設仮勘定	20,634	26,482
有形固定資産合計	302,413	299,078
無形固定資産		
その他	4,540	5,059
無形固定資産合計	4,540	5,059
投資その他の資産		
投資有価証券	66,220	73,674
その他	18,473	14,716
貸倒引当金	△109	△110
投資その他の資産合計	84,583	88,281
固定資産合計	391,537	392,419
流動資産		
現金及び預金	15,328	13,808
受取手形及び売掛金	63,813	63,935
たな卸資産	22,560	41,663
その他	16,830	28,809
貸倒引当金	△310	△266
流動資産合計	118,222	147,951
資産合計	509,760	540,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	89,994	89,994
長期借入金	27,239	26,408
ガスホルダー修繕引当金	1,212	1,290
保安対策引当金	8,894	7,018
退職給付に係る負債	29,719	25,492
その他	8,146	8,015
固定負債合計	165,207	158,220
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	22,275	17,942
支払手形及び買掛金	19,836	48,178
短期借入金	24,070	13,990
未払法人税等	5,465	4,585
その他	27,013	29,205
流動負債合計	98,662	113,900
負債合計	263,869	272,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	175,387	179,949
自己株式	△324	△353
株主資本合計	216,523	221,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,578	34,862
繰延ヘッジ損益	4,772	13,406
為替換算調整勘定	1,530	1,716
退職給付に係る調整累計額	△6,514	△2,794
その他の包括利益累計額合計	29,366	47,192
純資産合計	245,890	268,248
負債純資産合計	509,760	540,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	387,013	404,183
売上原価	285,308	294,815
売上総利益	101,705	109,368
供給販売費及び一般管理費	95,623	94,889
営業利益	6,081	14,478
営業外収益		
受取利息	13	14
受取配当金	1,247	1,325
受取賃貸料	406	465
雑収入	550	341
営業外収益合計	2,218	2,146
営業外費用		
支払利息	1,305	1,270
雑支出	469	348
営業外費用合計	1,774	1,618
経常利益	6,525	15,006
税金等調整前四半期純利益	6,525	15,006
法人税等	2,352	4,526
少数株主損益調整前四半期純利益	4,172	10,480
四半期純利益	4,172	10,480

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,172	10,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,372	5,284
繰延ヘッジ損益	7,333	8,634
為替換算調整勘定	722	186
退職給付に係る調整額	—	3,720
その他の包括利益合計	16,427	17,825
四半期包括利益	20,600	28,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,600	28,306
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他エネルギー	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	291,469	23,948	57,104	372,522	14,491	387,013	-	387,013
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	69	1,482	669	2,221	8,676	10,897	△10,897	-
計	291,538	25,431	57,773	374,743	23,167	397,911	△10,897	387,013
セグメント利益又は損失(△)	5,263	△135	△633	4,495	664	5,159	922	6,081

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額922百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他エネルギー	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	305,961	23,064	59,214	388,240	15,943	404,183	-	404,183
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	71	1,445	500	2,017	8,638	10,655	△10,655	-
計	306,033	24,509	59,714	390,257	24,581	414,839	△10,655	404,183
セグメント利益又は損失(△)	12,687	151	△421	12,417	1,124	13,542	936	14,478

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額936百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。